

自分らしさ 大切に

陽明高 竹内さん 性の多様性語る



竹内清文さんの質問に答える陽明高
校の生徒ら＝2日、浦添市の同校

浦添市の陽明高校は2日、LGBTや性の多様性に関する人権講演会を開いた。講師に招かれたレイノボーハートokinawaの竹内清文理事長(44)が3

年生に対して、自身の体験や個性を大切にするこの重要性を語った。竹内さんは自身がゲイであることを話した上で、性の多様性は「グラデーション

ンのように、ここからここまでが男性、女性という境界線はない」と説明した。埼玉県の調査で、自分の性に悩みを抱える人のうち66%が自殺を考えたというデータも紹介し、「性の多様性を尊重することは命を大切にすることにつながる」と訴えた。

竹内さん自身が高校生まで相談できる相手がいなかったとして「自分の個性を大切にしてほしい。そして他人のことも大切にすることが差別、偏見をなくすことにつながる」と述べた。講演が終わると生徒から質問も寄せられた。「つらくなる言葉をかけられた時、どう乗り越えるか」と聞かれると、竹内さんは「信頼できる仲間に相談する」と

答えた。3年生の幾田展さん(18)は「周りと違うと合わせないといけないと思うことがあった。自分らしさを大事にしたい」と竹内さんに感謝した。(名嘉一心)

琉球新報に掲載